

お客様各位

2021年10月27日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
此の度、2021年10月27日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農薬名

第23203号 ホクコーDr. オリゼフェルテラグレータム粒剤

変更の内容

- ・ 作物名「稲（箱育苗）」の使用量に「高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）」を追加する。

【変更後の適用内容（変更する作物のみ抜粋）】

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クラントラニ プロールを 含む農薬 の総使用 回数	チルダミド を含む農 薬の総使 用回数	プロパナール を含む農 薬の総使 用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 紋枯病 イネズグウムシ イネノメイシ ツマグロヨコバイ フタヒコヤガ	育苗箱 (30×60×3cm、使 用土壌約5L) 1箱当り50g	移植 3日前～ 移植 当日	1回	育苗箱 の苗の 上から 均一に 散布す る。	1回	3回以内 (移植時ま での処理 は1回以 内、本田で は2回以 内)	2回以内 (移植時ま での処理 は1回以 内)
		<u>高密度には種する 場合は1kg/10a (育苗箱(30×60× 3cm、使用土壌約5L) 1箱当り50～100g)</u>						

【変更後の使用上の注意事項(変更部分)】

- ・ 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。
- ・ 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

変更登録後の製品情報の詳細はこちら（[農薬製品・安全データシート（SDS）一覧](#)）からご参照下さい。

以上